

北九州地域の循環型経済と脱炭素社会の実現を目指して ～デジタルトランスフォーメーション（DX）を切り口として～



現在の活動拠点：北九州市環境ミュージアム

公益社団法人日本技術士会九州本部北九州地区支部支援委員会は1980年に発足し、これまで技術士の資質向上の一環として、研修会（CPD）を継続してきました。このCPDは、参加者のコミュニケーションづくりと科学技術に関する情報を提供する貴重な技術士会活動となっています。

私たちは、「社会に認められる技術士としての資質を維持・向上できるよう活動する」および「地域社会に貢献できる活動を活発化する」の方針を掲げ、日々研鑽に励んでいます。

今年は、北九州地域の循環型社会および脱炭素化社会の実現とこれらの課題解決に向けたデジタルトランスフォーメーション（DX）の重要性について議論したいと考えています。

これらは行政、企業が中心となって取り組む課題として考えられがちですが、今回の公開シンポジウムでは、我々技術士だけでなく北九州地域の市民が何をすべきかについても議論したいと考えています。

2022年

12月10日（土曜日）

13:00～17:00

北九州市環境ミュージアム 多目的ホール

- ◆主催：公益社団法人日本技術士会九州本部（実施担当：北九州地区支部支援委員会）
- ◆後援：北九州市、北九州市環境ミュージアム、北九州循環経済ビジョン推進協議会
- ◆参加費：無料
- ◆講演：当日はzoomによるオンライン講演も並行して実施します。
- ◆人数：感染症対策として、会場参加者は収容人数の半分（40名程度）にしています。ご応募いただいた方には、状況によりzoomでの参加をお願いすることもありますので、予めご容赦の程お願い申し上げます。

アクセスマップ



●第1部：基調講演 ●第2部：プレゼンテーション ●第3部：パネルディスカッション

■基調講演者、コメンテーター 「北九州循環経済の目指すべき姿」



松本 亨氏
北九州市立大学 環境技術研究所
都市エネルギーマネジメント研究センター長

■コーディネーター



佐倉 克彦氏
技術士（化学）、博士（工学）
北九州地区支部支援委員会 委員長

■プレゼンター、パネラー「循環型経済と脱炭素社会の実現に向けた取り組み事例」

塩田 淳氏
北九州市環境局
再生可能エネルギー導入推進課
係長



林 志浩氏
（公財）地球環境戦略研究機関
北九州アーバンセンター
副センター長



松尾 康志氏
北九州環境ビジネス推進会、（株）ウェルクリエイト会長



八百屋 さやか氏
NPO 法人フードバンク北九州
ライフアゲイン理事
技術士（衛生工学）



西尾 行生氏
公益社団法人日本技術士会九州本部
幹事
技術士（機械）



◆問合せ先：北九州地区支部事務局 井ノ口
E-mail: shoji551@zc4.so-net.ne.jp

申込み方法

①日本技術士会会員の皆様

日本技術士会HPの「新CPD申込システム」（以下URL）から参加登録をお願いします。

<https://www.engineer.or.jp/kaiin/password/cpdevent/cpdeventlist.php>

②日本技術士会非会員、一般参加の皆様

Google フォーム（以下URL）から参加登録をお願いします。

<https://forms.gle/eAhhrgcp7RvCysWZ6>

*申込期日：2022年12月7日（水）